

**公益財団法人日本体育協会公認スポーツデンティスト 義務研修
第 28 回日本臨床スポーツ医学会学術集会**

出席確認カード

登録番号(7桁)								生年月日(西暦)
フリガナ								年 月 日
氏名								

<義務研修の修了実績について>

1. 下記の指定演題を①合計 4 時間(240 分)以上聴講するか、②3 時間(180 分)以上 4 時間(240 分)未満聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち 3 本(約 60 分)を視聴してください。

※シンポジウム 12「スポーツマウスガードの効果・効能を探る」の聴講は必須とします。

2. 聴講した演題に「○」をつけ、聴講時間の合計を記入してください。
3. 所定の欄に学会ネームカード(参加証)のコピーを貼付のうえ、11月 28 日(火)までに日本歯科医師会へ郵送または FAX にて送付してください。

なお、1. ②に該当する方は、「視聴確認カード」を併せて送付してください。

※ 「出席確認カード」(本紙) および「視聴確認カード」は、日本体育協会の HP からダウンロード可能です。

<指定演題>

11 月 18 日(土)

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
共催シンポジウム	スポーツ中の突然死 0 を目指して ～アスリートの視点、医療者の視点～	第 1 会場	8:40	10:10	90	
教育講演 3	野球肘の診断と治療	第 2 会場	8:40	9:40	60	
パネルディスカッション 1	臨床スポーツ医学における精神科への期待	第 4 会場	8:40	10:10	90	
シンポジウム 5	アスリートの体幹安定性の評価	第 5 会場	8:40	10:10	90	
教育講演 1	色覚の多様性とカラーユニバーサルデザイン(CUD)	第 1 会場	10:20	11:20	60	
シンポジウム 1	我が国における投球障害(肩・肘)の現状と対策	第 2 会場	9:50	11:20	90	
シンポジウム 3	スポーツにおける医療訴訟－何が問題なのか、何に注意すべきなのか－	第 4 会場	10:20	11:35	75	
シンポジウム 6	ACL 再建術後のプロトコル再考	第 5 会場	10:20	11:35	75	
ランチョンセミナー 1	横浜 DeNA ベイスターズ～横浜スポーツ タウン構想について～ スポーツを軸とした大学改革	第 1 会場	11:40	12:40		

ランチョンセミナー2	乳酸菌 B240 がヒトの生体防御機能に及ぼす影響～防衛体力の向上がトップアスリートのコンディショニングを支える～	第 2 会場	11:40	12:40	60	
ランチョンセミナー3	熱環境下におけるスポーツ中の筋痙攣は水分補給で予防できるか？－基礎的研究からの考察－	第 4 会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー4	膝前十字靭帯再建術－Joint Instability Measurement Interface の開発経験より－	第 5 会場	12:00	13:00	60	
ランチョンセミナー5	現場で遭遇する成長期の下肢スポーツ障害・外傷	第 6 会場	12:00	13:00	60	
会長講演	脳震盪の目撃者	第 1 会場	13:15	13:30	15	
招待講演 1	新しいスポーツ行政のカタチ～Tokyo2020 と、それ以降に向けて～	第 1 会場	13:30	14:30	60	
特別講演 1	2020 年に向けて	第 1 会場	14:40	16:10	90	
教育シンポジウム	スポーツ現場における医療行為と関連法	第 2 会場	14:40	16:10	90	
教育講演 4	スポーツにおける「視覚」の働き－30 年のスポーツビジョン研究を振り返って－	第 4 会場	14:40	15:40	60	
シンポジウム 7	スポーツ中の内因性重大事故に関する登録制度 J-SPORTSCAR STUDY	第 5 会場	14:40	16:10	90	
教育講演 5	アンチ・ドーピング活動の現状	第 4 会場	15:50	16:50	60	
教育講演 2	テニスには健康に有益か否か？と手・肘の障害について	第 1 会場	16:20	17:20	60	
シンポジウム 2	アスリートの脊髄障害と脊髄外傷	第 2 会場	16:20	17:50	90	
シンポジウム 4	スポーツにおけるヨガ・ピラティスの可能性	第 4 会場	17:00	18:10	70	
委員会報告	第 28 回日本臨床スポーツ医学会学術集会スポーツ医学会における COI 管理	第 1 会場	17:40	18:05	25	

氏名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

11月19日(日)

講演種別	講演タイトル	会場	開始時刻	終了時刻	時間(分)	聴講
シンポジウム 8	メガイベントに向けた我が国のアンチ・ドーピング体制の構築	第 1 会場	8:50	10:20	90	
シンポジウム 9	スポーツ外傷に対する高気圧酸素治療の基礎と臨床の根拠	第 2 会場	8:50	10:20	90	
※聴講必須 シンポジウム 12	スポーツマウスガードの効果・効能を探る	第 4 会場	8:50	10:20	90	
シンポジウム 10	パラ陸上を支える医科学	第 2 会場	10:20	11:50	90	
シンポジウム 13	サッカーの現場で役に立つ足関節捻挫の診断と治療	第 4 会場	10:20	11:50	90	
シンポジウム 15	アスリートにおける妊娠期、産後期トレーニングをどうするか？	第 5 会場	10:20	11:50	90	
ランチョンセミナー6	オリンピック時代におけるスポーツ選手の頭頸部外傷管理ーこれでいいのか日本！ー	第 1 会場	11:40	12:40	60	
ランチョンセミナー7	ACL 再建術後のリハビリテーション	第 4 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー9	骨の成熟と老化を科学するー若年から壮年期における「骨質」の評価と治療の最前線ー	第 6 会場	12:10	13:10	60	
ランチョンセミナー8	ACL 再建術後のリハビリテーション	第 5 会場	12:10	13:10	60	
特別講演 2	日本におけるスポーツ外傷・障害の現状と将来に向けての取り組みースポーツドクター・トレーナーは何をすべきかー	第 1 会場	10:30	11:30	60	
招待講演 2	Emergency Medical Services Provision at the Olympic Games	第 1 会場	13:20	14:20	60	
シンポジウム 11	スポーツ脳震盪への新たな対応～第 5 回国際スポーツ脳震盪会議(2016, ベルリン)を経て～	第 2 会場	13:20	14:50	90	
シンポジウム 14	こどもの肘を守る。少年野球における肘障害予防	第 4 会場	13:20	14:50	90	
教育講演 6	「スポーツ医学」と「スポーツ整形外科」	第 1 会場	14:30	15:30	60	
パネルディスカッション 2	成長期の野球における投球制限やルール改革ー現場とのコンセンサスを得るためにー	第 4 会場	15:00	16:30	90	
教育講演 7	サッカー現場での判断について	第 1 会場	15:40	16:40	60	

合計	分
----	---

氏名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。

本大会の指定演題を

①合計4時間（240分）以上の聴講

または

②合計3時間（180分）以上4時間（240分）未滿聴講する場合は、「日歯生涯研修ライブラリー」の指定演題のうち3本（約60分）を視聴

で義務研修の修了実績となります。

<ネームカード貼付欄>

※ 必ずネームカード(参加証)のコピーを貼付してください。なお、領収書は不要です。



氏名

※全ページに氏名の記入欄があります。記入漏れのページがあった場合、受理できないことがあります。